

シンクロノ利用規約と利用申込書

目次

<u>第1章 総則</u>	3
<u>第1条</u> (利用規約の適用)	3
<u>第2条</u> (定義)	3
<u>第3条</u> (通知)	4
<u>第4条</u> (利用規約の変更)	4
<u>第5条</u> (権利義務譲渡の禁止)	4
<u>第6条</u> (合意管轄)	4
<u>第7条</u> (準拠法)	4
<u>第8条</u> (協議等)	4
<u>第2章 契約の締結等</u>	5
<u>第9条</u> (利用契約の締結等)	5
<u>第10条</u> (変更通知)	5
<u>第11条</u> (一時的な中断及び提供停止)	5
<u>第12条</u> (利用期間)	6
<u>第13条</u> (契約者からの利用契約の解約等)	6
<u>第14条</u> (当社からの利用契約の解約)	6
<u>第15条</u> (本サービスの廃止)	7
<u>第16条</u> (契約終了後の処理)	7
<u>第17条</u> (反社会的勢力の排除)	7
<u>第3章 サービス</u>	7
<u>第18条</u> (本サービスの種類と内容)	8
<u>第19条</u> (本サービスの提供区域)	8
<u>第20条</u> (サポート)	8
<u>第21条</u> (再委託)	8
<u>第4章 利用料金</u>	9
<u>第22条</u> (本サービスの利用料金)	9
<u>第23条</u> (遅延利息)	9
<u>第5章 契約者の義務等</u>	9
<u>第24条</u> (自己責任の原則)	9
<u>第25条</u> (利用責任者)	10
<u>第26条</u> (本サービス利用のための設備設定・維持)	10
<u>第27条</u> (ユーザ ID 及びパスワード)	10
<u>第28条</u> (バックアップ)	11

シンクロノ利用規約と利用申込書

第 29 条(禁止事項)	11
第 6 章 当社の義務等	12
第 30 条(善管注意義務)	12
第 31 条(本サービス用設備等の障害等)	12
第 7 章 秘密情報等の取扱い	12
第 32 条(秘密情報の取扱い)	12
第 33 条(個人情報の取扱い)	13
第 34 条(本パブリッククラウドサービスにおけるデータの取扱い)	13
第 8 章 損害賠償等	14
第 35 条(損害賠償の制限)	14
第 36 条(免責)	14
別紙	
別紙A(第18条(本サービスの種類と内容)、第20条(サポート)関係)	16
別紙B(料金表)	17
利用申込書	18

利 用 規 約

第 1 章 総 則

(利用規約の適用)

第 1 条 この利用規約（以下「利用規約」といいます。）は、株式会社日本データコントロール（以下「当社」といいます。）が提供する手書き共有サービス「シンクロノ」（以下「本サービス」といいます。）の利用に関する条件を、本サービスを利用する契約者（以下「契約者」といいます。）と当社との間で定めるものとします。

2. 当社は、この利用規約及び利用する以下のパブリッククラウドサービスのサービス仕様、提供条件に基づき本サービスを提供します。

(1) Amazon Web Services (<https://aws.amazon.com/jp/service-terms/>)

3. 利用規約と個別の利用契約の規定が異なるときは、個別の利用契約の規定が利用規約に優先して適用されるものとします。

4. 利用規約と第 2 項に示すパブリッククラウドサービスに関するサービス仕様及び提供条件が異なるときは、当該サービス仕様及び提供条件に定められた範囲で利用規約が適用されます。

(定義)

第 2 条 利用規約においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) 本サービス：利用規約に基づき当社がクラウドサービス・プロバイダとして契約者に提供する手書き共有サービス「シンクロノ」（別紙 A 参照）

(2) 契約者：利用規約に基づく利用契約を当社と締結し、本サービスの提供を受ける者

(3) 利用契約：利用規約に基づき当社と契約者との間に締結される本サービスの提供に関する契約

(4) 利用契約等：利用契約及び利用規約

(5) 契約者設備：本サービスの提供を受けるため契約者が設置するコンピュータ、電気通信設備その他の機器及びソフトウェア

(6) 本サービス用設備：本サービスを提供するにあたり、当社が設置又は利用するコンピュータ、電気通信設備その他の機器及びソフトウェア

(7) 本サービス用設備等：本サービス用設備及び本サービスを提供するために当社が電気通信事業者より借り受ける電気通信回線

(8) 消費税等：消費税法及び同法に関連する法令の規定に基づき課税される消費税の額並びに地方税法及び同法に関する法令の規定に基づき課税される地方消費税の額その他契約者が支払に際して負担すべき公租公課

(9) ユーザ ID：契約者とその他の者を識別するために用いられる符号

(10) パスワード：ユーザ ID と組み合わせて、契約者とその他の者を識別するために用いられる符号

(11) 本パブリッククラウドサービス：本サービスの提供のために当社が利用する各種パブリッククラウドサービス(Amazon.com, Inc.が提供する Amazon Web Services)

シンクロノ利用規約と利用申込書

(12) 第三者：契約者と当社以外の者（契約者の子会社及び契約者の関連会社も第三者を含む）

(通知)

第3条 当社から契約者への通知は、利用契約等に特段の定めのない限り、通知内容を電子メール、書面又は当社のホームページに掲載するなど、当社が適当と判断する方法により行います。

2. 前項の規定に基づき、当社から契約者への通知を電子メールの送信又は当社のホームページへの掲載の方法により行う場合には、契約者に対する当該通知は、それぞれ電子メールの送信又はホームページへの掲載がなされた時点から効力を生じるものとします。

(利用規約の変更)

第4条 当社は、利用規約を随時変更することがあります。なお、この場合には、契約者の利用条件その他利用契約の内容は、変更後の新利用規約が適用されるものとします。

2. 当社は、前項の変更を行う場合は、1ヶ月前までに変更後の新利用規約の内容及びその効力発生時期を契約者に通知するものとします。

3. 契約者は、本パブリッククラウドサービスに関するサービス仕様及び提供条件が随時変更されるものであり、その場合、変更後のサービス仕様及び提供条件の範囲で本サービスが提供されることを了承するものとします。

(権利義務譲渡の禁止)

第5条 契約者は、あらかじめ当社の書面による承諾がない限り、利用契約上の地位、利用契約に基づく権利又は義務の全部又は一部を他に譲渡してはならないものとします。

(合意管轄)

第6条 契約者と当社の間で訴訟の必要が生じた場合には、東京地方裁判所をもって合意による専属管轄裁判所とします。

(準拠法)

第7条 利用契約等の成立、効力、履行及び解釈に関する準拠法は、日本法とします。

(協議等)

第8条 利用契約等に規定のない事項及び規定された項目について疑義が生じた場合は両者誠意を持って協議の上解決することとします。なお、利用契約等の何れかの部分が無効である場合でも、利用契約等全体の有効性には影響がないものとし、かかる無効の部分については、当該部分の趣旨に最も近い有効な規定を無効な部分と置き換えるものとします。

第2章 契約の締結等

(利用契約の締結等)

第9条 利用契約は、本サービスの利用申込者が、当社所定の利用申込（電磁的記録を含む。以下同じ。）を当社に提出し、当社がこれに対し当社所定の方法により承諾の通知を発信したときに成立するものとします。なお、本サービスの利用申込者は利用規約の内容を承諾の上、かかる申込を行うものとし、本サービスの利用申込者が申込を行った時点で、当社は、本サービスの利用申込者が利用規約の内容を承諾しているものとみなします。

2. 利用契約の変更は、契約者が当社所定の利用変更申込（電磁的記録を含む。以下同じ。）を当社に提出し、当社がこれに対し当社所定の方法により承諾の通知を発信したときに成立するものとします。
3. 当社は、前各項その他利用規約の規定にかかわらず、本サービスの利用申込者及び契約者が次の各号のいずれかに該当する場合には、利用契約又は利用変更契約を締結しないことができます。
 - (1) 本サービスに関する金銭債務の不履行、その他利用契約等に違反したことを理由として利用契約を解除されたことがあるとき
 - (2) 利用申込書又は利用変更申込書に虚偽の記載、誤記があったとき又は記入もれがあったとき
 - (3) 金銭債務その他利用契約等に基づく債務の履行を怠るおそれがあるとき
 - (4) 本サービスの提供が技術的に困難であるとき
 - (5) その他、当社が不相当と判断したとき

(変更通知)

第10条 契約者は、当社への登録事項に変更があるときは、当社所定の方法により当社に速やかに通知するものとします。

2. 当社は、契約者が前項に従った通知を怠ったことにより契約者が通知の不到達その他の事由により損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。

(一時的な中断及び提供停止)

第11条 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、契約者への事前の通知又は承諾を要することなく、本サービスの提供を中断することができるものとします。

- (1) 本サービス用設備等の故障により保守を行う場合
 - (2) 運用上又は技術上の理由でやむを得ない場合
 - (3) 当社が利用する通信回線、本パブリッククラウドサービス、又は電力等のインフラストラクチャに生じた事象により、本サービスを提供できない場合
 - (4) その他天災地変、感染症・疫病等不可抗力により本サービスを提供できない場合
2. 当社は、本サービス用設備等の定期点検を行うため、契約者に事前に通知の上、本サービスの提供を一時的に中断できるものとします。
 3. 当社は、契約者が第14条（当社からの利用契約の解約）第1項のいずれかに該当する場合

シンクロノ利用規約と利用申込書

又は契約者が利用料金未払いその他利用契約等に違反した場合には、契約者への事前の通知若しくは催告を要することなく本サービスの全部又は一部の提供を停止することができるものとします。

4. 当社は、前各項に定める事由のいずれかにより本サービスを提供できなかったことに関して契約者又はその他の第三者が損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。
5. 当社は、前各項に定める事由以外で、かつ、当社の責めに帰すべき理由により本サービスを提供しなかった場合、第35条(損害賠償の制限)の範囲で損害を賠償するものとします。

(利用期間)

第12条 本サービスの利用期間は、利用契約に定めるものとします。ただし、当社所定の方法により期間満了 20 日前までに契約者又は当社から別段の意思表示がないときは、利用契約は、期間満了月と同じ契約内容で期間満了日の翌日から 1 ヶ月自動的に更新されるものとし、以後もまた同様とします。

(契約者からの利用契約の解約等)

第13条 契約者は、解約希望日の 20 日前までに当社が定める方法により当社に通知することにより、解約希望日をもって利用契約を解約することができるものとします。なお、解約希望日の記載のない場合又は解約希望通知到達日から解約希望日までの期間が 20 日未満の場合、解約希望通知が当社に到達した日より 20 日後を契約者の解約希望日とみなすものとします。

2. 契約者は、前項に定める通知が当社に到達した時点において未払いの利用料金等又は支払遅延損害金がある場合には、直ちにこれを支払うものとします。

(当社からの利用契約の解約)

第14条 当社は、契約者が次の各号のいずれかに該当すると判断した場合、契約者への事前の通知若しくは催告を要することなく利用契約の全部若しくは一部を解約することができるものとします。

- (1) 利用申込書、利用変更申込書その他通知内容等に虚偽記入又は契約締結の判断に影響を及ぼす事項に関する記入もれがあった場合
- (2) 支払停止又は支払不能となった場合
- (3) 手形又は小切手が不渡りとなった場合
- (4) 差押え、仮差押え若しくは競売の申立があったとき又は公租公課の滞納処分を受けた場合
- (5) 破産、会社更生手続開始若しくは民事再生手続開始の申立があったとき又は信用状態に重大な不安が生じた場合
- (6) 監督官庁から営業許可の取消、停止等の処分を受けた場合
- (7) 利用契約等に違反し当社がかかる違反の是正を催告した後合理的な期間内には是正されない場合

シンクロノ利用規約と利用申込書

(8) 解散、減資、営業の全部又は重要な一部の譲渡等の決議をした場合

(9) 利用契約を履行することが困難となる事由が生じた場合

2. 契約者は、前項による利用契約の解約があった時点において未払いの利用料金等又は支払遅延損害金がある場合には、当社が定める日までにこれを支払うものとします。

(本サービスの廃止)

第15条 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの全部又は一部を廃止するものとし、廃止日をもって利用契約の全部又は一部を解約することができるものとします。

(1) 廃止日の2ヶ月前までに契約者に通知した場合

(2) 天災地変、感染症・疫病等不可抗力により本サービスを提供できない場合

2. 前項に基づき本サービスの全部又は一部を廃止する場合、廃止する本サービスについて提供しない日数に対応する額を日割計算にて契約者に返還するものとします。

(契約終了後の処理)

第16条 利用契約が終了した場合、当社は、契約者の登録したアカウント、及び音声データ、テキストデータその他契約者が本サービス上に保存した各データを、本サービス用設備から削除することができるものとし、契約者は、利用契約終了後にアカウント及び当該各データを閲覧、確認その他利用できなくなることを予め承諾するものとします。当社は、アカウント及び当該データを削除したことに起因して生じた損害について、一切の責任を負いません。

2. 前項の定めにかかわらず、本規約第6条(合意管轄)、第7条(準拠法)、第8条(協議等)、本条、第32条(秘密情報の取扱い)、第33条(個人情報の取扱い)、第34条(本パブリッククラウドサービスにおけるデータの取扱い)、第35条(損害賠償の制限)及び第36条(免責)の規定は、利用契約終了後もなお有効に存続するものとします。

(反社会的勢力の排除)

第17条 契約者及び当社は、自らが暴力団、暴力団員又はこれらに準ずる者などの反社会的勢力(以下「反社会的勢力」という。)に該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。

2. 契約者及び当社は、自ら又は第三者を利用して、暴力を用いる不当な要求行為、脅迫的な言動、風説の流布、偽計又は威力を用いて、相手方の信用を毀損し、又は業務を妨害する行為その他これらに準ずる行為を行わないことを確約します。

3. 契約者及び当社は、相手方が前各項に違反し、又は第1項の規定に基づく表明及び確約に関して虚偽の申告をしたことが判明し、取引の継続が不適切である場合、利用契約を解除することができるものとします。

第3章 サービス

シンクロノ利用規約と利用申込書

(本サービスの種類と内容)

第 18 条 当社が一般的に提供する本サービスの種類及びその内容は、別紙 A に定めるとおりとし、契約者が具体的に利用できる本サービスの種類は、利用契約にて定めるものとします。

2. 契約者は以下の事項を了承の上、本サービスを利用するものとします。

(1) 第 36 条(免責)第 1 項各号に掲げる場合を含め、本サービスに当社に起因しない不具合が生じる場合があること

(2) 当社に起因しない本サービスの不具合については、当社は一切その責を免れること

3. 本サービスの内容は利用契約で定めるものとし、次の事項については、利用契約において、明示的に追加されている場合を除き、契約者へ提供されないものとします。

(1) ソフトウェア及びハードウェアに関する問い合わせ並びに障害対応等

(2) 本サービスにかかるデータの内容、変更等に関する問合せ

4. 契約者は、利用契約等に基づいて、本サービスを利用することができるものであり、本サービスに関する知的財産権その他の権利を取得するものでないことを承諾します。

5. 当社は、本サービスの種類と内容を随時変更することがあります。この場合、第 4 条(利用規約の変更)に従った手続を行います。ただし、本サービスの全部又は一部の廃止については、第 15 条(本サービスの廃止)の定めによります。

6. 当社は、本サービスの提供及び利用が第三者の特許権、実用新案権、商標権、意匠権又は著作権その他の知的財産権(以下「知的財産権」といいます。)を侵害しないことを保証するものではありません。なお、当社は、本サービスの提供及び利用が第三者の特許権、実用新案権、商標権、意匠権又は著作権その他の知的財産権を侵害することを知ったときは、当社の裁量において、本サービスの提供及び利用が将来第三者の知的財産権を侵害しないようにするための措置を講じるものとします。この場合、当社は、必要に応じて、本サービスの内容及び提供条件を変更し、又は本サービスの一部を廃止することがあります。

(本サービスの提供区域)

第 19 条 本サービスの提供区域は、利用契約等で特に定める場合を除き、日本国内に限定されるものとします。当社は、日本国外利用による不具合や法的責任を負わないものとします。

(サポート)

第 20 条 当社は、別紙 A に定めるサポートサービスを利用契約に基づき契約者に対して提供するものとします。

(再委託)

第 21 条 当社は、契約者に対する本サービスの提供に関して必要となる業務の一部を当社の判断にて第三者に再委託することができます。この場合、当社は、当該再委託先(以下「再委託先」といいます。)に対し、第 32 条(秘密情報の取扱い)及び第 33 条(個人情報の取扱い)のほか当該再委託業務遂行について利用契約等所定の当社の義務と同等の義

シンクロノ利用規約と利用申込書

務を負わせるものとします。

第4章 利用料金

(本サービスの利用料金)

第22条 契約者は当社に対し、別紙Bに定める本サービスの利用代金及びこれにかかる消費税等を、次の各号のいずれかの方法で支払うものとします。なお、次の各号の支払に必要な振込手数料その他の費用は、契約者の負担とします。

- (1) 請求書決済方式の場合、当社からの請求書に従い当社が指定する期日までに当社の指定する方法により、当社あるいは当社指定の金融機関に支払うものとします。
- (2) その他当社が定める支払い方法により支払うものとします。
2. 当社は、運営上の都合により、本サービスの内容、利用代金及び支払方法の変更をすることがあります。
3. 契約者が本サービスの利用停止処分等を受けた場合、利用代金の減額、返金を行わないものとします。
4. 契約者設備の障害又は本サービス用設備までのインターネット接続サービスの不具合により本サービスの利用ができない等の問題が発生しても、当社は利用料金の減額、返金を行わないものとします。
5. 不正な方法による利用代金の支払いが判明した場合、当社は契約者に対し本サービスの利用停止処分の上、損害賠償の請求ができるものとします。

(遅延利息)

第23条 契約者が、本サービスの利用料金その他の利用契約等に基づく債務を所定の支払期日が過ぎてもなお履行しない場合、契約者は、所定の支払期日の翌日から支払日の前日までの日数に、年14.6%の利率で計算した金額を延滞利息として、本サービスの料金その他の債務と一括して、当社が指定する期日までに当社の指定する方法により支払うものとします。

2. 前項の支払に必要な振込手数料その他の費用は、契約者の負担とします。

第5章 契約者の義務等

(自己責任の原則)

第24条 契約者は、本サービスの利用に伴い、自己の責めに帰すべき事由で第三者(本パブリッククラウドサービスを提供する事業者を含み、国内外を問いません。本条において以下同じとします。)に対して損害を与えた場合、又は第三者からクレーム等の請求がなされた場合、自己の責任と費用をもって処理、解決するものとします。契約者が本サービスの利用に伴い、第三者から損害を被った場合、又は第三者に対してクレーム等の請求を行う場合においても同様とします。

2. 本サービスを利用して契約者が登録したアカウント、及び音声データ、テキストデータその他契約者が本サービス上に保存した各データについては、契約者の責任で提供さ

シンクロノ利用規約と利用申込書

れるものであり、当社はその内容等についていかなる保証も行わず、また、それに起因する損害についてもいかなる責任も負わないものとします。

3. 契約者は、故意又は過失により当社に損害を与えた場合、当社に対して、当該損害の賠償を行うものとします。
4. 本サービスの利用が契約者に適用される法令、ガイドライン、業界団体の規則および契約者の内部規則に適合することを確保することは契約者の責任であり、当社は、かかる適合性についていかなる保証も行うものではありません。

(利用責任者)

第 25 条 契約者は、本サービスの利用に関する利用責任者をあらかじめ定めた上、第 9 条 (利用契約の締結等)所定の利用申込に記載して当社へ通知するものとし、本サービスの利用に関する当社との連絡・確認等は、原則として利用責任者を通じて行うものとします。

2. 契約者は、利用申込に記載した利用責任者に変更が生じた場合、当社に対し、利用変更申込にて速やかに通知するものとします。

(本サービス利用のための設備設定・維持)

第 26 条 契約者は、自己の費用と責任において、当社が定める条件にて契約者設備を設定し、契約者設備及び本サービス利用のための環境(サイバーセキュリティ(サイバーセキュリティ基本法第 2 条に定義するサイバーセキュリティをいうものとします。))の確保を含みます。)を維持するものとします。

2. 契約者は、本サービスを利用するにあたり自己の責任と費用をもって、電気通信事業者の電気通信サービスを利用する等して契約者設備をインターネットに接続するものとします。
3. 契約者設備、前項に定めるインターネット接続並びに本サービス利用のための環境に不具合がある場合、当社は契約者に対して本サービスの提供の義務を負わないものとします。
4. 本サービスにおいて発生した障害や不具合の原因が、本サービスを構成するソフトウェアやシステムにあると考えられる場合、当社はこの障害や不具合の調査または復旧の為に必要な範囲で、契約者が提供、伝送するデータについて、監視、分析、調査等の行為を行うことができるものとします。

(ユーザ ID 及びパスワード)

第 27 条 契約者は、ユーザ ID 及びパスワードを第三者に開示、貸与、共有しないとともに、第三者に漏洩することのないよう厳重に管理するものとします。ユーザ ID 及びパスワードの管理不備、使用上の過誤、第三者の使用等により契約者自身及びその他の者が損害を被った場合、当社は一切の責任を負わないものとします。

2. 第三者が契約者のユーザ ID 及びパスワードを用いて、本サービスを利用した場合、当該行為は契約者の行為とみなされるものとし、契約者はかかる利用についての利用料金の支払その他の債務一切を負担するものとします。また、当該行為により当社が損害

シンクロノ利用規約と利用申込書

を被った場合は契約者は当該損害を補填するものとします。ただし、当社の故意又は過失によりユーザ ID 及びパスワードが第三者に利用された場合はこの限りではありません。

(バックアップ)

第 28 条 契約者は、契約者が本サービスにおいて提供又は伝送するデータ等については、自らの責任で同一のデータ等をバックアップとして保存しておくものとし、当社はかかるデータ等の保管、保存、バックアップ等に関して、一切責任を負わないものとします。

(禁止事項)

第 29 条 契約者は本サービスの利用に関して、以下の行為を行わないものとします。

- (1) 当社若しくは第三者の著作権、商標権などの知的財産権その他の権利を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為
 - (2) 本サービスの内容や本サービスにより利用しうる情報を改ざん又は消去する行為
 - (3) 利用契約等に違反して、第三者に本サービスを利用させる行為
 - (4) 法令若しくは公序良俗に違反し、又は当社若しくは第三者に不利益を与える行為
 - (5) 他者を差別若しくは誹謗中傷し、又はその名誉若しくは信用を毀損する行為
 - (6) 詐欺等の犯罪に結びつく又は結びつくおそれがある行為
 - (7) わいせつ、児童ポルノ又は児童虐待にあたる画像、文書等を送信又は掲載する行為
 - (8) 無限連鎖講を開設し、又はこれを勧誘する行為
 - (9) 第三者になりすまして本サービスを利用する行為
 - (10) ウイルス等の有害なコンピュータプログラム等を送信又は掲載する行為
 - (11) 無断で第三者に広告、宣伝若しくは勧誘のメールを送信する行為、又は第三者が嫌悪感を抱く、若しくはそのおそれのあるメール(嫌がらせメール)を送信する行為
 - (12) 第三者の設備等又は本サービス用設備等の利用若しくは運営に支障を与える行為、又は与えるおそれのある行為
 - (13) 「外国為替及び外国貿易法」、これに関連する関係法令及び規則など(以下総称して「法令等」といいます。)、米国輸出管理規則(EAR)及びこれに関連する法令など、並びに輸出先の輸出管理に関する法令などに違反する行為
 - (14) その行為が前各号のいずれかに該当することを知りつつ、その行為を助長する態様・目的でリンクをはる行為
 - (15) 本パブリッククラウドサービスに関する提供条件に反する行為
2. 契約者は、前項各号のいずれかに該当する行為がなされたことを知った場合、又は該当する行為がなされるおそれがあると判断した場合は、直ちに当社に通知するものとします。
3. 当社は、本サービスの利用に関して、契約者の行為が第 1 項各号のいずれかに該当するものであること又は契約者の提供した情報が第 1 項各号のいずれかの行為に関連する情報であることを知った場合、事前に契約者に通知することなく、本サービスの全部又は一部の提供を一時停止し、又は第 1 項各号に該当する行為に関連する情報を削除することができるものとします。ただし、当社は、契約者の行為又は契約者が提供又は伝

シンクロノ利用規約と利用申込書

送する(契約者の利用とみなされる場合も含まれます。)情報(データ、コンテンツを含みます。)を監視する義務を負うものではありません。

第6章 当社の義務等

(善管注意義務)

第30条 当社は、本サービスの利用期間中、善良な管理者の注意をもって本サービスを提供するものとします。ただし、利用契約等に別段の定めがあるときはこの限りでないものとします。

(本サービス用設備等の障害等)

第31条 当社は、本サービス用設備等について障害があることを知ったときは、遅滞なく契約者にその旨を通知するものとします。

2. 当社は、当社の設置した本サービス用設備に障害があることを知ったときは、遅滞なく本サービス用設備を修理又は復旧します。また、本サービス用設備のうち本パブリッククラウドサービスに障害があることを知ったときは、本パブリッククラウドサービスを提供する事業者修理又は復旧を指示するものとします。
3. 当社は、本サービス用設備等のうち、本サービス用設備に接続する当社が借り受けた電気通信回線について障害があることを知ったときは、当該電気通信回線を提供する電気通信事業者修理又は復旧を指示するものとします。
4. 前各項に定めるほか、本サービスに不具合が発生したときは、契約者及び当社はそれぞれ遅滞なく相手方に通知し、両者協議のうえ各自の行うべき対応措置を決定したうえでそれを実施するものとします。

第7章 秘密情報等の取扱い

(秘密情報の取扱い)

第32条 契約者及び当社は、本サービス遂行のため相手方より提供を受けた技術上又は営業上その他業務上の情報のうち、相手方が特に秘密である旨あらかじめ書面で指定した情報で、提供の際に秘密情報の範囲を特定し、秘密情報である旨の表示を明記した情報(以下「秘密情報」といいます。)を第三者に開示又は漏洩しないものとします。ただし、相手方からあらかじめ書面による承諾を受けた場合及び次の各号のいずれかに該当する情報についてはこの限りではありません。

- (1) 秘密保持義務を負うことなく既に保有している情報
 - (2) 秘密保持義務を負うことなく第三者から正当に入手した情報
 - (3) 相手方から提供を受けた情報によらず、独自に開発した情報
 - (4) 利用契約等に違反することなく、かつ、受領の前後を問わず公知となった情報
 - (5) 本条に従った指定、範囲の特定や秘密情報である旨の表示がなされず提供された情報
2. 前項の定めにかかわらず、別紙 A において定める秘密情報については、前項に定める

シンクロノ利用規約と利用申込書

秘密である旨の指定、範囲の特定、表示がなされたものとみなします。

3. 前各項の定めにかかわらず、契約者及び当社は、秘密情報のうち法令の定めに基づき又は権限ある官公署からの要求により開示すべき情報を、当該法令の定めに基づく開示先又は当該官公署に対し開示することができるものとします。この場合、契約者及び当社は、関連法令に反しない限り、当該開示前に開示する旨を相手方に通知するものとし、開示前に通知を行うことができない場合は開示後すみやかにこれを行うものとします。
4. 秘密情報の提供を受けた当事者は、当該秘密情報の管理に必要な措置を講ずるものとします。
5. 秘密情報の提供を受けた当事者は、相手方より提供を受けた秘密情報を本サービス遂行目的の範囲内(第 26 条に示す本サービスにおいて発生した障害や不具合の原因調査等を含む)でのみ使用し、本サービス遂行上必要な範囲内で秘密情報を化体した資料等(以下本条において「資料等」といいます。)を複製又は改変(以下本項においてあわせて「複製等」といいます。)することができるものとします。この場合、契約者及び当社は、当該複製等された秘密情報についても、本条に定める秘密情報として取り扱うものとします。なお、本サービス遂行上必要な範囲を超える複製等が必要な場合は、あらかじめ相手方から書面による承諾を受けるものとします。
6. 前各項の規定に関わらず、当社が必要と認めた場合には、第 21 条(再委託)所定の再委託先に対して、再委託のために必要な範囲で、契約者から事前の書面による承諾を受けることなく秘密情報を開示することができます。ただしこの場合、当社は再委託先に対して、本条に基づき当社が負う秘密保持義務と同等の義務を負わせるものとします。
7. 秘密情報の提供を受けた当事者は、相手方の要請があったときは資料等(本条第 5 項に基づき相手方の承諾を得て資料等を複製、改変したものを含みます。)を相手方に返還し、秘密情報が契約者設備又は本サービス用設備に蓄積されている場合はこれを消去するものとします。
8. 本条の規定は、本サービス終了後、1 年間有効に存続するものとします。

(個人情報の取扱い)

第 33 条 契約者及び当社は、本サービス遂行のため相手方より提供を受けた営業上その他業務上の情報に含まれる個人情報(個人情報の保護に関する法律に定める「個人情報」をいいます。以下同じとします。)を本サービス遂行目的の範囲内でのみ使用し、第三者に開示又は漏洩しないものとするとともに、個人情報に関して個人情報の保護に関する法律その他関連法令を遵守するものとします。

2. 個人情報の取扱いについては、第 32 条(秘密情報の取扱い)第 4 項乃至第 7 項の規定を準用するものとします。
3. 本条の規定は、本サービス終了後も有効に存続するものとします。

(本パブリッククラウドサービスにおけるデータの取扱い)

第 34 条 第 21 条(再委託)、第 32 条(秘密情報の取扱い)及び第 33 条(個人情報の取扱い)の定めにかかわらず、本パブリッククラウドサービスにおけるデータ等の取扱条件については、各パブリッククラウドサービスが定めるサービス仕様及び提供条件等が利用規約

に優先して適用されるものとします。

第 8 章 損害賠償等

(損害賠償の制限)

- 第 35 条 当社は、本サービスを提供すべき場合において、当社の責めに帰すべき理由によりその提供をしなかったときは、その本サービスが全く利用できない状態(全く利用できない状態と同程度の場合を含みます。以下同じ)にあることを当社が知った時刻から起算して 24 時間以上その状態が連続した場合に限り、その契約者に直接生じた損害を賠償するものとします。なお、当社の責めに帰することができない事由から生じた損害、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益について当社は賠償責任を負わないものとします。
2. 前項の場合において、当社は本サービスが全く利用できない状態であることを当社が知った時刻以降のその状態が連続した時間(24 時間の倍数である部分に限る)について、24 時間ごとに日数を計算し、過去 3 ヶ月間に発生した本サービスに係る料金の平均日額料金を直接生じた損害とみなし、その損害額に限り賠償するものとします。
 3. 当社が故意又は重大な過失により本サービスを提供しなかったときは、前 2 項に定める当社の損害賠償の制限の規定は適用しないものとします。

(免責)

- 第 36 条 本サービス又は利用契約等に関して当社が負う責任は、理由の如何を問わず前条の範囲に限られるものとします。なお、当社は、以下各号のいずれかの事由により契約者に発生した損害については、債務不履行責任、不法行為責任、その他の法律上の請求原因の如何を問わず賠償の責任を負わないものとします。
- (1) 天災地変、騒乱、暴動、感染症・疫病等の不可抗力
 - (2) 契約者設備の障害又は本サービス用設備までのインターネット接続サービスの不具合等契約者の接続環境の障害
 - (3) 本サービス用設備からの応答時間等本サービス用設備等の性能に起因する損害
 - (4) 当社が第三者から導入しているコンピュータウイルス対策ソフトについて当該第三者からウイルスパターン、ウイルス定義ファイル等を提供されていない種類のコンピュータウイルスの本サービス用設備への侵入
 - (5) 善良な管理者の注意をもってしても防御し得ない本サービス用設備等への第三者による不正アクセス又はアタック、通信経路上での傍受
 - (6) 当社が定める手順・セキュリティ手段等を契約者が遵守しないことに起因して発生した損害
 - (7) 本サービス用設備のうち当社の製造に係らないハードウェア、ソフトウェア(OS、ミドルウェア、DBMS)及びデータベース及び本パブリッククラウドサービスに起因して発生した損害
 - (8) 電気通信事業者の提供する電気通信役務の不具合に起因して発生した損害
 - (9) 刑事訴訟法第 218 条(令状による差押え・捜索・検証)、犯罪捜査のための通信傍受に

シンクロ利用規約と利用申込書

関する法律の定めに基づく強制の処分その他裁判所の命令若しくは法令に基づく強制的な処分

(10) 再委託先の業務に関するもので、再委託先の選任及びその業務の監督について相当の注意をしても損害が回避できない場合など当社に責めに帰することができない場合

(11) その他、当社の責めに帰することができない事由

2. 当社は、契約者が本サービスを利用することにより契約者と第三者との間で生じた紛争等について一切責任を負わないものとします。

シンクロノ利用規約と利用申込書

別紙 A(第 18 条(サービスの種類と内容)、第 20 条(サポート)関係)

サービスの種類及び内容は以下のとおりとします。

1. 本サービスの種類及び内容

本サービスの種類及び内容は以下の通りとし、詳細は当社が契約者に提供する利用マニュアルによるものとします。

(1) ブラウザを利用した手書き入力による電子ホワイトボードを提供するサービス

2. サポートサービス

当社が提供するサポートサービスの内容は以下のとおりとします。

(1)内容と種類

①本サービスの利用方法に関する質問への回答及び助言

(2)サービス窓口(連絡先)

利用契約において、電話、電子メールアドレス等の連絡先を定めるものとします。

(3)サービス時間

サービス時間：月曜日から金曜日(祝祭日・振替休日・12月29日～1月3日を除く)、9時から17時まで

(4)サポートへの問い合わせについて

本サービスの利用について、問い合わせ・サポート依頼が生じた場合、契約者が窓口となり当社へ連絡するものとします。

3. 秘密情報

当社は、第 32 条(秘密情報の取扱い)第 2 項の定めに基づき、以下の情報を秘密情報として取り扱うものとします。

① 契約者が提供又は伝送する描画データ、音声データ

シンクロノ利用規約と利用申込書

別紙 B 利用料金

1. 料金の考え方

- (1) 利用料金は、電子ホワイトボードを使用する「セッション画面」に接続した時間について、利用者ごとに合算した時間をもとにして、月ごとに計算・請求されます。
- (2) 利用者とは以下を指します。
 - システム上にユーザ ID を保持し「セッション画面」に接続する人。
 - URL とパスワードで共有した「セッション画面」にユーザ ID を保持せずに参加する人。
- (3) 接続時間は、ミリ秒の精度で記録され、月ごとの合算後に最も近い分に切り上げた上で、計算が行われます。

2. 料金

以下括弧内の税込価格は消費税率 10%として計算した額です。関連法令の改正により消費税率等の税率に変更が生じた場合、税込価格は変更後の税率により計算するものとします。

■従量課金プラン

1 円/接続時間（分） （税込 1.1 円/接続時間（分））

3. 接続時間に関する注意事項

- (1) 接続時間は、以下の時点で確定されます。
 - 「セッション画面」に入室後、退出した時点

利用申込書(新規・変更)

申込年月日 年 月 日

(申込先)

株式会社日本データコントロール 宛

(申込者・契約者)

住 所

会社名

代表者

「シンクロノサービス利用規約」に同意し、以下のサービスの利用申込をいたします。

※ 新規・変更のいずれかを○で囲んで下さい。

1. 利用サービス

手書き共有サービス 従量課金プラン

2. 利用開始月

年 月 ～

(解約をご希望の場合は、解約希望日の 20 日前までにメールまたは電話にてご連絡ください。ご連絡がない場合、利用を継続するものとします。)

3. ご連絡先

(1)部署名

(2)ご担当者/利用責任者名

(3)ご住所

(4)電話

(5)e-mail

※ 申込み承諾の通知は、上記メールアドレス宛に e-mail により発信します。

<本申込に関する問い合わせ及び申込書提出先>

株式会社日本データコントロール シンクロノ担当窓口

住所 : 〒108-0074

東京都港区高輪 3 丁目 25 番 23 号 (京急第 2 ビル)

電話/FAX : 03(5791)5015 / 03(5791)0531

e-mail : dx-shin-clono@ndc-net.co.jp